

ここが聞きたい!  
いっぱん

# 質問

若月忠男 議員

## 本町の地域医療充実に向けたITの活用を

**町長** 奥出雲病院に今年度中に  
接続・運用開始予定



**問** ITシステムに病院  
診療所への接続をして早  
急に活用できることが  
大切ではないか。

**答** 本町の地域医療の拠  
点病院である奥出雲病院  
も昨年度電子カルテシス  
テムを更新し、今年度中  
にこの「まめネット」に接  
続してできるだけ早い時期  
に運用を開始する予定で  
ある。

**問** 訪問看護ステーショ  
ンや調剤薬局、歯科診療所  
福祉施設等への接続を図  
ることでさらなる地域医  
療連携強化の取り組みは。  
**答** 本町でも、訪問看護  
ステーション、健康セン  
ターがあるが、1件が11  
月から運用を開始し、ま  
た調剤薬局も奥出雲病

院の運用に合わせ接続、  
運用する内話をしている。

**問** 今後の地域医療連携  
充実を図るための取り組  
み課題は。

**答** 医療機関の「まめネ  
ット」への参加の啓発を  
図り、さらなる地域医療  
を推進していくが、課題  
もある。この「まめネット」  
を活用して、カルテ等患  
者情報を提供しても良い  
という同意を得た患者に  
は「まめネット」カードを  
発行している。11月末現  
在で発行件数は県内で6  
千444枚で、本町は410枚  
である。町民には、今後  
個人情報保護法を含めた  
「まめネット」カードの  
正しい活用の説明や参加  
医療機関へカード発行へ  
の協力をお願いし、啓発  
を推進していく。

**問** ITの最大のメリッ  
トは、地理的距離が解消  
され地域医療の充実につ  
ながり、住民や、リター  
ナーが安心して住める地  
域づくりで人口減少を食  
いとめる一因と考えるが、

**答** 医療資源の不足を少  
しでも補完するため、こ  
の「まめネット」やドク  
ターヘリの活用は不可欠で  
あり、この活用によりさ  
らに改善されるものと思  
える。また、問題解決には  
地域医療の充実を推進す  
ることが町民が安心して  
住める地域づくりにつな  
がり人口減少を食い止め  
るものと思っている。



更新された電子カルテシステム（奥出雲病院）

**問** この「まめネット」に  
接続するのに町内には全  
戸に光ファイバー網が設  
置されており、接続経費  
はいくらぐらいかかるの  
か。

**答** IT利用接続経費は、  
約1千600万円程度必要で  
あるが、全額県補助金だ。  
ランニング費用は、保守  
料が月10万円程度、回線  
サービス利用料が月1万  
5千円で、全額県補助金  
であるので、できるだけ  
早く接続していく。

**問** 米の栽培面積増やす  
ため、平成27年度配分さ  
れる転作面積や、数量配  
分について今年以上に作  
付けできるように働きか  
け、酒米、もち米栽培面  
積を転作面積にカウント  
できる取り組みは。

**答** 1市2町、JAで組織  
している雲南農業振興協  
議会と連携して強く要望  
していく。

**問** 和牛増額対策事業を  
奥出雲から発信して、県  
とのタイアップをした事  
業をつくり増額対策支援  
の考えは。

**答** 若い中核的な生産者  
への人的支援については  
今後さらに検討を加える。